

第19回声楽アンサンブルコンテスト全国大会印刷等実施委託業務 企画提案仕様書

1 業務委託者選定方式

企画提案方式

2 業務委託する内容

「第19回声楽アンサンブルコンテスト全国大会印刷等業務委託内容一覧」のとおり。

3 企画提案をする上での留意事項

(1) 大会シンボルデザインの使用

平成25年度に「ト音記号とほんとうの空に今にも羽ばたこうとする白鳥」をモチーフとした大会シンボルデザインを作成したところです。

今回企画提案を行うにあたっては、大会シンボルデザインを必ず使用しデザインを作成してください。

なお、大会シンボルデザインの著作権については、声楽アンサンブルコンテスト全国大会実行委員会が保持しておりますが、大会シンボルデザインの著作権者人格権（公表権、氏名表示権及び同一性保持権）については、著作権者が保持しておりますので、著作権者にデザインの了承を得ることとなります。著作権者の意向により、デザインの変更を指示することがありますので留意してください。

(2) その他

デザインの作成にあたっては、下記の情報を参考にしてください。

記

○ 大会概要 ※公告時点の情報

大会名：第19回声楽アンサンブルコンテスト全国大会

The 19th Fukushima Vocal Ensemble Competition 2026

主催：福島県、福島県教育委員会、

声楽アンサンブルコンテスト全国大会実行委員会

開催期日 日 程	令和8年3月19日（木）～22日（日）の4日間
	第1日 3月19日（木）中学校部門の部門別コンテスト・表彰式
	第2日 3月20日（金・祝）高等学校部門の部門別コンテスト・表彰式
	第3日 3月21日（土） 小学校・ジュニア部門、一般部門の部門別コンテスト・表彰式
第4日 3月22日（日） 本選（各部門金賞受賞団体によるコンテスト）・表彰式	
開催会場	ふくしん夢の音楽堂（福島市音楽堂） 福島県福島市入江町1番1号
審査員	アヴィップ・プリアトナ（指揮者） 上西 一郎（指揮者） 花井 哲郎（古楽演奏家） 福永 一博（指揮者） 松村 努（指揮者） 三宅 悠太（作曲家） 本山 秀樹（指揮者）

- ※ 福島県のスローガン「ひとつ、ひとつ、実現する ふくしま」のロゴを使用してください（県広報課ホームページ参照）。
- ※ 提供する情報以外については、昨年の内容（別添参照）を模擬文章として使用してください。

○ 大会の特色

- ・2名から16名の合唱団による、声のアンサンブルの美しさを競うコンテストです。
- ・クラシックの楽曲の多い、芸術性の高いコンテストです。
- ・都道府県合唱連盟の推薦若しくは公募審査を経て出演が認められた団体の中から全国の第1位を決める、極めてレベルの高い全国大会です。
- ・毎年、福島県（ふくしん夢の音楽堂（福島市音楽堂））で開催される、地域色のあるコンテストです。
- ・大会は、海外団体も出場する国際的なものです。

○ ターゲット

- ・合唱関係者や音楽愛好者をメインターゲットとして想定してください。
- ・出演団体は、小学生、中学生、高校、一般です。出演団体の多くは10代の青少年ですが、指揮者、伴奏者、関係者、来場者を含めると成人が多く、若者に限らず、幅広い年代にアピールする必要があります。

○ 広報コンセプト

- ・キャッチフレーズ「感動の歌声 響け、ほんとうの空に。」に相応しい清々しさ、3月の空を想起させる大会カラーの青
- ・福島らしさを感じさせるデザイン
- ・全国大会らしい高い芸術性
- ・少人数の声楽アンサンブルコンテストならではの絆や友情をイメージさせる朗らかさ
- ・外国人にも分かりやすいユニバーサルなデザイン